

産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その3】

水銀を含む製品(水銀添加製品)の使用・保管、廃棄及び処理の状況
(平成25年4月1日～平成26年3月31日の1年間)

	以下の製品について必ず記入して下さい。		蛍光管・ボタン電池以外の水銀添加製品について、下の「①水銀添加製品コード表」から該当する製品の記号を選び、記入して下さい。		
①水銀添加製品の種類	蛍光管 (一般照明用)	ボタン電池 (空気亜鉛電池のみ)			
②使用の有無(平成25年度)	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
③使用量 (平成25年度)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)
④使用前保管量 (平成25年度末時点)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)
⑤ ⑥・⑦の廃棄物の種類	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()
⑥廃棄前保管量 (平成25年度末時点)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)
⑦廃棄量 (平成25年度)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)
⑧処理方法 (複数選択可。「⑧処理方法コード表」から選択して記入して下さい。また、Z9を選択した場合は具体的方法をご記入下さい)					
⑨自社や委託先の中間処理方法 (複数選択可。「⑨自社や委託先の中間処理方法コード表」から選択して記入して下さい。Zを選択した場合は具体的方法をご記入下さい)	I II				
⑩ ⑧・⑨の処理先	名称				
	所在地	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村

①水銀添加製品コード表

A: ガラス製水銀温度計
B: 水銀充填式温度計
C: 高圧用ダイヤフラムシール圧力計
D: 気圧計
E: 水銀体温計
F: 水銀血圧計
G: 歯科用アマルガム
H: 医薬品
I: 塗料
J: 水銀化合物(試薬)
K: 水銀ランプ
L: 冷陰極蛍光灯
M: 製造工程から排出される水銀含有物
N: その他

[具体的に]

⑧処理方法コード表

Q1: 自社の処分場で埋立処分した。
V1: 自社で再利用した。
W1: 売却(利益があった)した。
Z1: 自社で保管している
S1: 処理業者の処分場で直接埋立処理した。
U1: 処理業者に中間処理(資源化・リサイクルを含む)を委託した。
X1: 廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、関連企業等で再生処理をした。
Z3: 不動産(ビル)管理会社が自社のものとして処理等をした。
Z4: 納入業者に返却した。
Z9: その他

[具体的に]

⑨自社や委託先の中間処理方法コード表

A1: 焼却(熱回収あり)
A2: 焼却(熱回収なし)
G: 破碎
J1: 熔融(熱回収あり)
J2: 熔融(熱回収なし)
K: 切断
O: コクリット固化
V: 濃縮
X: 選別
Y: 焙焼(水銀リサイクル)
Z: その他

[具体的に]

産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その1】

※この欄は記入しないで下さい。

調査票番号

1. 本調査の対象期間は平成25年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の1年間です。
2. 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答え下さい。貴事業所以外に貴社の本社(店)、支社(店)、工場等があってもそれは調査の対象となりません。
3. 廃棄物(有償で引取られた副産物も含める)が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票【その1】の「事業所の概要」、「事業内容」、「規模等」、【その3】の「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」欄をご回答のうえ返送して下さい。

記入年月日	平成 年 月 日		
事業所の概要	事業所名	事業内容 (「事業内容コード表」から番号を選択して記入して下さい。) (具体的な内容) (主要製品又は商品)	
	所在地		
	代表者氏名		記入者 ふりがな (部課、氏名)
	電話番号		e-mail

規模等	従業者数	製造品出荷額等(製造業のみ記入)	事業所の形態
	貴事業所の平成25年4月1日時点の従業者数(パート等の臨時職員及び役員等を含む)を記入して下さい。	平成25年4月1日から平成26年3月31日までの1年間の額を記入して下さい。	貴事業所の形態に対する番号に○を付けて下さい。 1. 工場・作業所・鉱業所 2. 開発研究のみ 3. 事務所のみ 4. その他()
	人	千億 十億 千百万 百万 十万 万 万円/年	

事業内容コード表

09 食品製造業	10 飲料・たばこ・飼料製造業	11 繊維工業	12 木材・木製品製造業(家具を除く)
13 家具・装備品製造業	14 パルプ・紙・紙加工品製造業	15 印刷・同関連業	16 化学工業
17 石油製品・石炭製品製造業	18 プラスチック製品製造業	19 ゴム製品製造業	20 なめし革・同製品・毛皮製造業
21 窯業・土石製品製造業	22 鉄鋼業	23 非鉄金属製造業	24 金属製品製造業
25 はん用機械器具製造業	26 生産用機械器具製造業	27 業務用機械器具製造業	
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	29 電気機械器具製造業	30 情報通信機械器具製造業	
31 輸送用機械器具製造業	32 その他の製造業		

廃棄物の発生の有無	平成25年度の1年間に廃棄物は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。
	1. 発生した。 → 調査票【その2】「貴事業所から発生した廃棄物の状況」、【その3】「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」に記入の後、本票を返送して下さい。
	2. 発生しなかった。 ↓
	上記の「事業所の概要」、「事業内容」、「規模等」、【その3】の「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」に記入の後、本票を返送して下さい。

